

令和8年度 事業計画について

【目的及び方針】

一般財団法人 熊本県スポーツ振興事業団(以下「事業団」という。)は、「熊本県民総合運動公園」、「熊本県立総合体育館」、「藤崎台県営野球場」、「熊本県総合射撃場」、「熊本県営八代運動公園」の管理を、「安全・安心・快適な施設づくり」「県全域のスポーツ振興」「県民の健康増進」を目的として、県民ニーズを的確に把握し利用者拡大に努めます。

令和8年度は、第5期目となる指定管理者として、これまでの経験と実績を基に、新たな視点やイノベーションを積極的に取り入れ、スポーツ施設が持つ施設機能を十分に発揮させ、スポーツに親しめる機会の充実を図ります。

さらに、熊本県と地域活性化連携協定を締結しているロアッソ熊本、熊本ヴォルターズ、火の国サラマンダーズとは、管理施設がホーム会場であり各チームと連携・協力すると共に、バドミントンの国際大会「熊本マスターズジャパン」、「スタジアムコンサート」開催など大規模大会や各イベント等についても、熊本県及び競技団体・関係団体等が実施する関係事業等への協力体制を更に構築します。

【事業体系】

事業団が行う事業は大きく2つの体系に分類されます。

- 1 スポーツ・健康振興事業
- 2 施設の管理運営事業

【事業概要】

1 スポーツ・健康振興事業

県民のスポーツ活動を支援していくための「県全域のスポーツ振興」と健康増進を支援していくための「県民の健康体力づくり」等の各種事業を展開します。

(1) 県全域のスポーツ振興

ア スポーツ指導者養成講習会

指導者向けに理論と効果的な実践方法の紹介、スポーツ現場でのケガの予防法、対処法等を講習します。

- ◆トレーニング指導者講習会
- ◆スポーツコンディショニング講習会

イ スポーツ指導者・技術者派遣

依頼内容に合わせて、資格・経験・実績を有する職員を派遣し、県全域のスポーツ活動をサポートします。

<派遣先>

自治体、学校、総合型地域スポーツクラブ、企業、競技団体、施設管理者等

<派遣内容>

- ◆特定保健指導、介護予防事業等の健康サポート
- ◆筋力トレーニング、スポーツ栄養等の運動サポート
- ◆競技用ラインコート敷設等の大会運営サポート

ウ 安全に射撃を行うための講習会

射撃指導員等が基礎知識と銃の安全な取り扱いを教える講習会を開催します。

- ◆散弾銃の安全講習会
- ◆これから射撃を始める人のための講習会

エ 県民スポーツの日「ふれあいスポーツ」事業への協力

県教育委員会が主催する当事業の主管として、管理施設で様々なコンテンツ企画・実施を行い協力します。

オ 県内市町村への事業協力

委託を受け、スポーツ・健康づくり教室など様々な事業を展開しています。

- ◆水俣広域公園（賑わいの創出、子どもの体力運動能力向上、中高年の健康づくり..）

(2) 県民の健康体力づくり支援

ア 特定保健指導事業

管理施設やグループのマンパワーを活かし、特定保健指導対象者への健康づくり、栄養、スポーツ指導を行います。

イ 介護予防事業

健康寿命の延伸を目的に、様々なイベントや教室などを開催し、シニア世代の運動のきっかけを作ります。

- ◆いきいきスポーツデイ（教室・講座・アクティビティなどの体験イベント）
- ◆健康寿命を延ばす ロコモ予防教室
- ◆歩く、を測定する ミズノ MOTION DNA

ウ 障がい者スポーツ活動支援

障がいのある方への楽しむスポーツ活動支援事業を各施設において取り組みます。

- ◆パラスポーツフェスタくまもと（複数のパラスポーツ体験イベント）
- ◆知的障がいのある子供たちへのバスケットボール教室（熊本ヴォルターズ連携）
- ◆障がい者ビームライフル教室
- ◆バリアフリーディスクゴルフ体験会

(3) 競技力向上支援

ア トップアスリートによるクリニック

- ◆ミズノビクトリークリニック
- ◆ホークスベースボールクリニック **NEW!**

イ アスリートをはじめ、学校部活動等に所属する選手に対して、トレーニング指導、栄養指導等

- ◆アスリートのためのヨガ講座
- ◆高校球児のための栄養講座

(4) スポーツ教室

ア 通年型教室

いつでも誰でも気軽に参加できる、スポーツ&フィットネス教室を通年で開催します。また、バーチャルフィットネスで無人レッスンも展開し、省人化と利用促進を両立します。

- ◆有酸素運動（エアロビクス、ZUMBA、REEJAM、アクアビクス..）
- ◆ボディワーク（ヨガ、ピラティス、自給自足体操..）
- ◆シニア向け（健康体操、フラダンス、LaLaLa サーキットライト..）
- ◆スポーツ（テニス、スイミング、ハートフルスイミング..）
- ◆子ども向け（放課後スポーツクラブ、ホークスキッズベースボール、ビームライフル..）
- ◆バーチャルフィットネス（3000以上の世界のレッスンを映像で楽しめる）

イ 無料体験キャンペーン

- ◆通年型教室は無料体験を年2回開催し、利用促進を図ります。また、新たに「紹介割」を導入し、会員（月額制）の増加を図ります。 **NEW!**

ウ 短期集中型教室

幅広い世代へ、知識や技術の習得を目的とした短期集中型の教室を開催し、運動意欲の向上や以後の施設利用を促します。

- ◆子ども：体力・運動能力向上
（あそスポ！【ミズノプレイリーダーの運動遊び+スポーツ体験】、小学生の水泳教室、ジュニアテニス教室..）
- ◆中高年：健康維持・増進
（健康ダイエット教室、KSPA ミズノランニングクラブ、アクア ZUMBA、ロコモ予防教室..）

エ 1DAY型（教室・スポーツ大会・講習会・イベント）

気軽に参加できる、目的に応じた様々な1DAYプログラムで、運動意欲向上、賑わいの創出、仲間づくりなどを行います。

- ◆教室（がんサバイバー運動教室、ミズノ走り方・縄跳び・鉄棒教室..）
- ◆スポーツ大会（中学三年生野球大会、クレ射撃シミュレータ大会、卓球交流大会..）
- ◆講座・講習会（着衣泳体験 **NEW!**）
- ◆スポーツイベント
（スポーツで恋活 **NEW!** 八代味覚満喫 RUN **NEW!** スタジアムヨガ、..）
- ◆賑わいのイベント
（フリーマーケット **NEW!**、星空観賞会、八代運動公園フェスティバル、防災フェス..）

オ 子育て支援

陸上競技場、パークドーム、藤崎台野球場等に授乳室を整備しましたが、さらに子育て中の皆さんが気軽に訪れることができる施設づくりに努めます。

- ◆パークドームに親子スペースの設置
- ◆キッズルームに隣接したジュニアスペースの設置
- ◆子育て支援プログラム
(親子 de 運動時間 **NEW!**、夏休み預かり塾 **NEW!**..)

(5) 施設の機能活用・独自の測定サービス事業

各施設の効用を最大限に発揮することができるよう、様々な事業に取り組みます。

ア パークドームトレーニングジム運営（高校生以上）

コンディショニングマシンが特徴的な「整える」ジム。利用促進で試行した1時間チケットが非常に好評で利用者が大幅増加。令和7年度に基本の利用形態に追加し、引き続き女性やシニア層のジム利用を促します。

イ ガンバリーフィットネスクラブ運営（高校生以上）

パークドーム及び県立総合体育館のトレーニングジム・プール、運動公園陸上競技場の地下トレーニング室3施設にて会員制を実施します。

ウ 各種測定事業

超音波内蔵脂肪測定プログラム及び姿勢測定分析機器等により、効果的な運動への動機付けをサポートします。また、ランニングフォームを三次元動作解析により、結果と改善のアドバイスをを行います。

- ◆お腹 de 生活習慣 CHECK
- ◆体組成測定
- ◆ランニング「F.O.R.M.」診断
- ◆姿勢測定&分析

(6) その他 新たな事業等

施設機能を活用した各種スポーツイベント事業を実施します。

- ◆Baseball15 **NEW!**
- ◆八代運動公園リレーマラソン 2026

2 施設の管理運営事業

私たち事業団は、美津濃株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社の3者により、本県スポーツ振興の中核施設である各施設を、効果的な管理運営を通して、県民の体育・スポーツの普及振興を図ります。また、関係条例や法令を遵守し、3者の特長を最大限に発揮した魅力ある施設づくりを行います。

(1) 受託契約金額

ア 指定管理施設

[令和8年1月末現在]

管理受託施設	令和8年度 受託契約金額(年額)	令和7年度 受託契約金額(年額)
熊本県民総合運動公園	520,000千円	496,740千円
熊本県立総合体育館	165,000千円	147,700千円
藤崎台県営野球場	43,600千円	40,700千円
熊本県総合射撃場	46,000千円	40,000千円
熊本県営八代運動公園	91,000千円	79,200千円
契約金額合計	865,600千円	804,340千円

※R7年度 県民総合運動公園アクセス改善対策実証事業費として35,140千円の増額あり。

※R8年度 第5期指定管理期間における増額分は96,400千円。

イ その他の管理施設

その他の管理施設	令和8年度 受託契約金額(年額)	令和7年度 受託契約金額(年額)
益城町保健福祉センター(トレーニングジム運営)	6,980千円	6,730千円

(2) 有料施設利用者数及び利用料金収入

管理施設	有料施設利用者数(人)		利用料金収入(千円)	
	令和8年度	令和7年度見込	令和8年度	令和7年度見込
熊本県民総合運動公園	845,000人	758,000人	188,000千円	150,300千円
熊本県立総合体育館	290,000人	242,000人	92,700千円	79,000千円
藤崎台県営野球場	102,000人	115,000人	11,400千円	16,000千円
熊本県総合射撃場	7,700人	8,200人	17,200千円	17,000千円
熊本県営八代運動公園	79,500人	80,700人	7,600千円	6,600千円
施設合計	1,324,200人	1,203,900人	316,900千円	268,900千円

※R8年度利用料金収入は条例改正による利用料増額分を含む。

(3) 利用者対応

各種マニュアルにより、全ての職員が県民の公平・平等な利用を確保し、適切なサービスを提供します。

ア 個人情報

個人情報の保護に関して様々な体制をグループ内で構築し、条例等を遵守した適切な対応を行います。

イ 各窓口での対応

利用受付・許可をはじめ、施設の情報提供や利用相談等、日常的に対応を行います。また、障がい者や外国人など多様化する利用者への対応体制を整備します。なお、外国人との対応を円滑に行えるよう、AI 通訳機等も活用しコミュニケーションを図ります。

ウ 新公共施設予約管理システムの管理・運用

「熊本県スポーツ施設等予約システム」の操作方法をサポートし、効率効果的に運用し、施設情報提供や予約受付を行います。

エ 年間予約の調整

令和 8 年度に開催される主要大会等の年間予約については、関係団体の意向調査を行い令和 8 年 2 月末までに施設調整を経て県教育委員会と協議し、調整を完了します。

オ 利用料の減免

条例及び県教育委員会が認める大会等については、規定に従い減免を実施します。また、必要に応じて指定管理者独自に利用料の減免を実施します。

カ 利用料金収納事務

毎月の収入・利用実績は、翌月 10 日までに県に報告します。

キ 利用者モニタリング

「メッセージポスト」の設置、「利用団体との意見交換会」や「利用者モニタリング」の実施など様々な手法により利用者の意見・要望の収集を行い、対策を講じます。

ク 事故対応

全職員へ「事故対応マニュアル」の徹底と応急救命処置の研修を実施します。また、AEDをはじめ、救急救命や応急処置に必要な機器・用具を各施設・各窓口を整備するとともに、各種保険に加入し万全の補償体制をとります。

(4) 利用者拡大の取組

施設機能を最大限に発揮させ、利用者や各団体等との信頼関係を深め、更なる利用促進を図ります。

ア 情報提供

ホームページや季刊誌、SNS 等による広域的な情報提供と、施設・設備を活用した施設内での情報提供、更にマスメディアを活用したパブリシティによる情報提供を行います。

なお、施設内ではデジタルサイネージを活用した各種情報の提供、及び熊本観光案内コーナーを設置します。また、渋滞緩和策として運動公園ではロアッソホーム戦開催等の観戦者多数の来場が予想される場合は、駐車場の混雑情報等をホームページにて随時更新します。

イ 利用機会の拡大

利用状況及び施設機能の活用による利用時間の拡大を行います。また、大会・イベント等では、営業日・営業時間外も柔軟に対応します。

ウ 大規模大会・イベント・キャンプの誘致協力

関係機関・団体等との連携を図り、大会・イベント・キャンプ等の誘致協力を努めるほか、ミズノが運営するスポーツ合宿サイトを活用して各施設をPRします。 **NEW!**

エ 民間企業の福利厚生事業による施設利用促進

各施設利用及び各種スポーツプログラム等を、企業の福利厚生事業による活用促進を図ります。

(5) 地域、関係団体、ボランティア団体等との連携・協働

ア 行政機関等

- ◆熊本県と連携し、運動公園周辺のアクセス改善を目的とした対策事業へ協力
- ◆熊本市上下水道局と連携し、マンホールカード配布に協力
- ◆熊本市「げんきアップ!くまもと」アプリと連携した、事業の利用促進 **NEW!**
- ◆八代スポーツコミッションとの連携によるキャンプの誘致協力
- ◆熊本県猟友会と連携し、散弾銃の安全講習への協力

イ 教育機関

- ◆熊本県立大学地域連携型学生研究事業を共同で実施
- ◆各学校からの職場体験実習や社会体験実習等の受入れ
- ◆近隣の学校へ、温水プールで水泳の授業受け入れの働きかけ **NEW!**

ウ 各競技団体等

- ◆熊本県ラグビーフットボール協会と連携し「RWC 記念大会、タグラグビー教室」を実施
- ◆熊本さわやか長寿財団と連携して、高齢者の健康増進イベントを実施
- ◆熊本県障がい者スポーツ・文化協会と連携した「スポーツフェスタ」共催大会を実施
- ◆熊本県クレール・ライフル射撃協会と連携し、「射撃フェス」を開催（予定） **NEW!**

エ 地域・ボランティア・民間などの団体

- ◆熊本県キッチンカー協会と連携し、日常的（土日祝）にキッチンカーを配置
- ◆地元農業高校との連携による園内花壇の整備
- ◆地元自治会と連携した交通安全運動実施等の自治活動
- ◆熊本城藤崎台千年クスノキ群顕彰保存会と連携した国指定天然記念物「藤崎台のクスノキ群」周辺の環境整備
- ◆動物愛護ボランティアと連携・協力した地域ネコ活動

(6) サービスの向上

利用者とのコミュニケーションを大切にし、意見・要望を取り入れたサービス改善に取り組みながら、新たに専属チームを設けソフト・ハード両面におけるサービスの質の向上を図っています。

ア サービス向上の体制

- ◆「CS 向上チーム」：スタッフの接客接遇意識の向上と研修などによる日常的な教育。
- ◆「UD 推進室」：調査による課題・ニーズの抽出と、可能な案件から速やかに改善。

イ 利用者モニタリングの反映

利用者モニタリング結果をもとに「利用者第一」を意識した様々な改善を行います。

ウ 施設のおもてなし

- ◆利用者に寄り添う温かい対応を目指し、接客接遇ポリシーに基づく教育や障がい者への合理的配慮のマニュアル策定・研修を行い、職員の接客接遇意識の向上を図ります。
- ◆一般から大会利用まで、施設を安心して使ってもらえるよう、きめ細やかな利用サポート体制を備えます。

エ 利便性の向上

施設を快適に利用してもらえるよう、様々なサービスを提供します。

- ◆キャッシュレス決済を導入 **NEW!**
- ◆販売・レンタル（モバイルバッテリー **NEW!**、スポーツ用品、プロジェクター..）

オ 熱中症への対策

年々熱中症リスクが増す夏場の利用について、少しでも利用者が快適にスポーツを楽しめるよう熱中症対策には力を入れます。

- ◆定期的な WBGT（暑さ指数）指標測定と注意喚起
- ◆製氷機を設置して必要に応じて氷を提供 **NEW!**
- ◆ミスト扇風機・スポットクーラーの設置など場所に応じた冷却環境を整備 **NEW!**
- ◆「クーリングシェルター」として諸室を解放 **NEW!**

カ ユニバーサルデザインの推進

年齢・性別・障がいの有無に関わらず、誰もが利用しやすいスポーツ施設を目指し「簡単」「快適」「安全」「柔軟」の4つの視点から「くまもとユニバーサルデザイン振興指針」に基づいた施設づくりを推進します。

近年は、UD 推進室が開催した「障がいを持った方」との施設調査会により頂いたご意見を参考に施設内の UD 化を進めています。

(7) 施設・設備の維持管理

ア 管理体制

専門資格を持った職員や経験豊富な人材を配置し、適切な管理運営を行います。また、専門家による研修及び技能講習等、積極的に受講する体制を構築します。

イ 保守管理

目視、動作確認等の日常点検を行います。また、法定点検など専門性の高い定期保守点検も実施します。なお、建築物・建築設備点検については専門家による法定点検に加え、職員により3ヵ月毎に別途点検を実施します。

ウ 修繕・改修

利用者のリスクとなるものは速やかに実施し、大規模な修繕が必要となるものは、安全対策と応急処置を行い、損傷の状況、費用、設計図書等の資料を速やかに県に報告します。

また、緊急を要する簡易的な修繕等は事業団が負担し実施します。

エ トレーニングジムの管理

目視、動作確認等の日常点検を行います。また、不良箇所の早期発見・早期整備により利用者の安全を確保します。

オ 室内温水プールの管理

文部科学省・国土交通省が定めるプール安全指針に基づいた、安全点検・水質管理を徹底します。

カ グラウンドの維持管理

- ◆陸上競技場、野球場、サッカー場、ラグビー場等の天然芝は、オーバーシーディングを行いクオリティーの高い芝生を提供します。
- ◆パークドームグラウンドの人工芝は、多種多様な利用にあわせた人工芝の保護や砂の調整をこまめに実施します。

キ 植栽の維持管理

植物の生育状況及び景観に配慮した管理と災害予防の視点での管理を行います。なお運動公園等の樹木については樹木医の診断や専門業者にも相談し、県と協議しながら計画的に樹木剪定を実施します。

ク バラ園の維持管理 サポーター制度の導入

バラサポーター制度を導入し、県民参加型の緑化活動による魅力ある施設を提供します。

ケ 備品の管理

県貸与備品は熊本県物品取扱規則の規定に従い管理します。また、事業団備品は事務規定に従い適切に管理します。

(8) 施設の衛生管理

ア 清掃

日常清掃、定期清掃、特別清掃により清潔な施設を維持します。

イ 廃棄物処理業務

廃棄物処理に関する法令に基づいて適切に処理します。

(9) 安全管理及び体制

総務課に安全対策室を設置し管理施設の危機管理の意識向上、リスクに対応する体制を整え、安全・安心な管理体制を構築します。なお、近年の異常気象等による対策及びマニュアルの見直しなども適宜更新します。また、事故等の発生に備え、「施設賠償責任保険」等に参加し万全な保障体制を確保します。

- ◆各種マニュアル（危機管理マニュアル含）の更新
- ◆利用者及び職員の熱中症事故防止対策
- ◆防犯カメラの整備
- ◆職員の安全衛生管理
- ◆各種保険加入体制（施設賠償責任保険、スポーツ災害補償保険、行事参加者傷害保険、レジャー・サービス施設費用保険、個人情報漏えい保険）

(10) 環境に留意した管理・運営

事業団は令和3年8月より「SDGs登録事業者」として熊本県より継続的に認定を受け、地球環境に配慮した業務を行うことを通じて組織力の向上を図っています。

維持管理業務においても「CO2削減」や「リサイクル・リユース」などに関わる様々な取り組みがあり積極的に推進しています。

- ◆芝管理作業で出たコアを活用して熊本グリーンプロジェクト（芝生化）へ協力
- ◆ペットボトルキャップを回収して世界の子どもへワクチンを届ける取り組みに参加
- ◆廃棄テニスボール、バスケットゴールネットなどの活用
- ◆落ち葉や剪定枝を腐葉土やストーブの燃料として利用者へ無料で提供
- ◆シェアサイクルサービスへの協力やEV充電用駐車場の設置でCO2削減を推奨
- ◆わくわく油田プロジェクトに参画し、廃棄油の回収と再利用を推進

(11) 職員研修

利用者サービス向上及びグループ職員の資質向上のため研修を実施します。

- ◆一般研修：人権、接遇、安全管理、コンプライアンス等の研修
 - ◆階層別研修：階層別に職域として必要な能力向上研修
 - ◆専門研修：スポーツ指導、施設点検及び施設維持管理に必要なノウハウを学ぶ研修
- また、業務に必要な資格については資格取得を促すとともに、自己研鑽のための受講料等の助成制度も備え、職員の成長をバックアップしています。

(12) 各施設機能を活かした事業等

各施設が持つ施設機能を活用した様々な事業等を実施します。

- ◆各施設を活用した結婚式、成人式等の記念撮影
- ◆フリーマーケットや防災フェスなど多様なイベントの開催
- ◆キッチンカーによる週末の賑わい創出
- ◆県民総合運動公園（自然を活かした来園スポット、バラのお手入れ教室..）
- ◆県立総合体育館（ヴォルターズストアの設置 **NEW!**、レストラン事業の展開..）
- ◆藤崎台野球場（親子ふれあいDAY、星空観賞会、ナイトヨガ教室、野外コンサート..）
- ◆県総合射撃場（トラップフィールド競技の導入、ライフル教習射撃..）
- ◆八代運動公園（トレイルラン教室 **NEW!**、ミニドッグラン実証事業 **NEW!...**）

(13) 広告事業

熊本県広告活用事業実施要綱に基づき、広告掲示等の管理を行います。

※全施設において約80社掲出（予定）

(14) 自動販売機等管理事業

利用者の利便性向上を図るため、飲料水等の自動販売機を設置します。

※全施設において109台設置（予定）

(15) 物品販売事業

利用者の利便性向上を図るため、テニスボール、タオル、水泳キャップ等のスポーツ用品等を販売します。